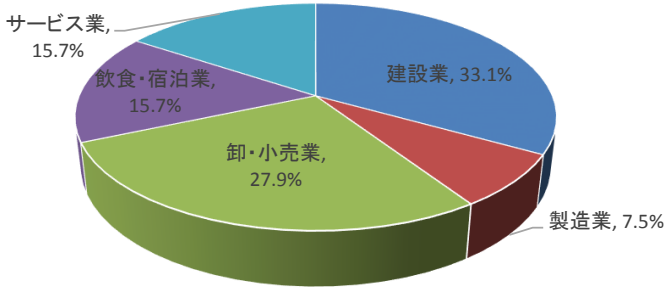
十日町市商工会地域 企業景況調査 第1四半期報告書（H31.4.1～R1.6.30）松之山地区

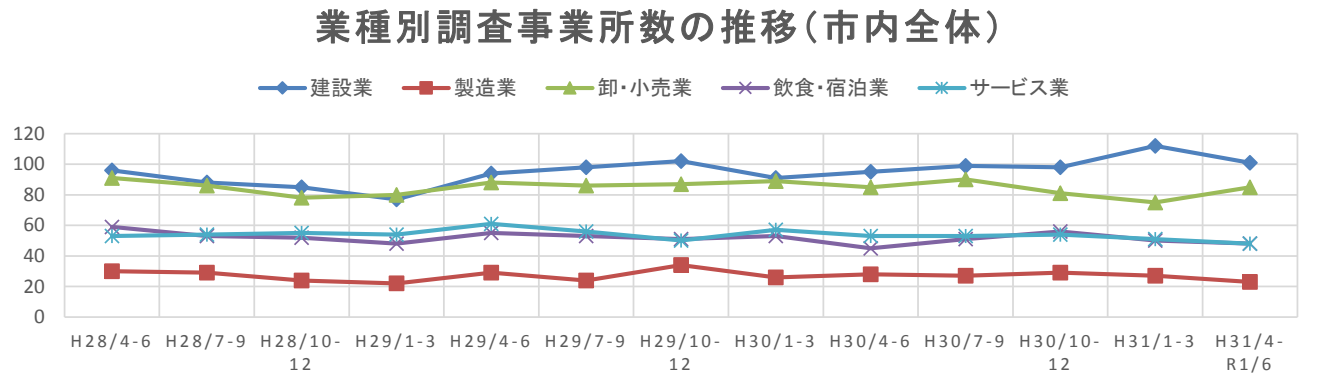
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

＜商工会地域市内全体＞

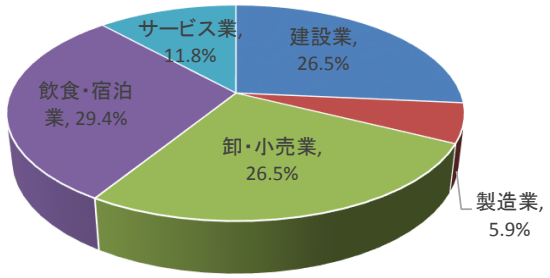


	事業者数	構成比
建設業	101	33.1%
製造業	23	7.5%
卸・小売業	85	27.9%
飲食・宿泊業	48	15.7%
サービス業	48	15.7%
全業種合計	305	100.0%

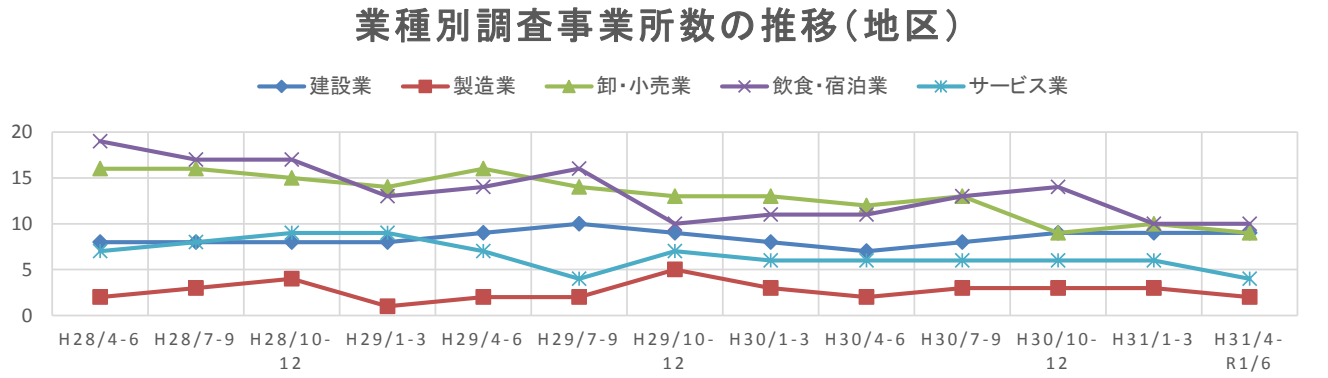


＜コメント＞
今回調査の回答事業所数は前回調査よりも10事業所少なかったが、十日町市内商工会地域全体（約1,000社）の約３割の事業所から回答を得ている。
推移グラフでわかるとおり、前回調査で増えていた建設業が減少し、卸・小売業の回答が増加している。

＜地区別：松之山地区＞



	事業者数	構成比
建設業	9	26.5%
製造業	2	5.9%
卸・小売業	9	26.5%
飲食・宿泊業	10	29.4%
サービス業	4	11.8%
全業種合計	34	100.0%



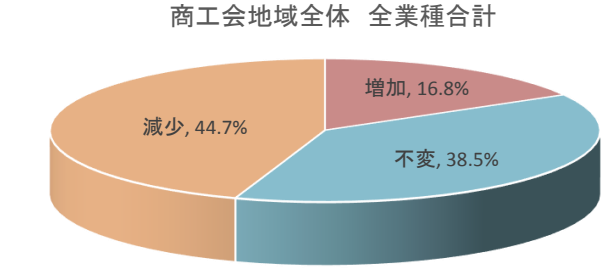
＜コメント＞
松之山地区の今回調査の回収状況は、配布63事業所の内34事業所からの回答があり回収率は54％であった。
推移グラフから読み取れるとおり、建設業以外の全ての業種で回答が減少している。

ＤＩ値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－(減少・悪化などの回答割合)

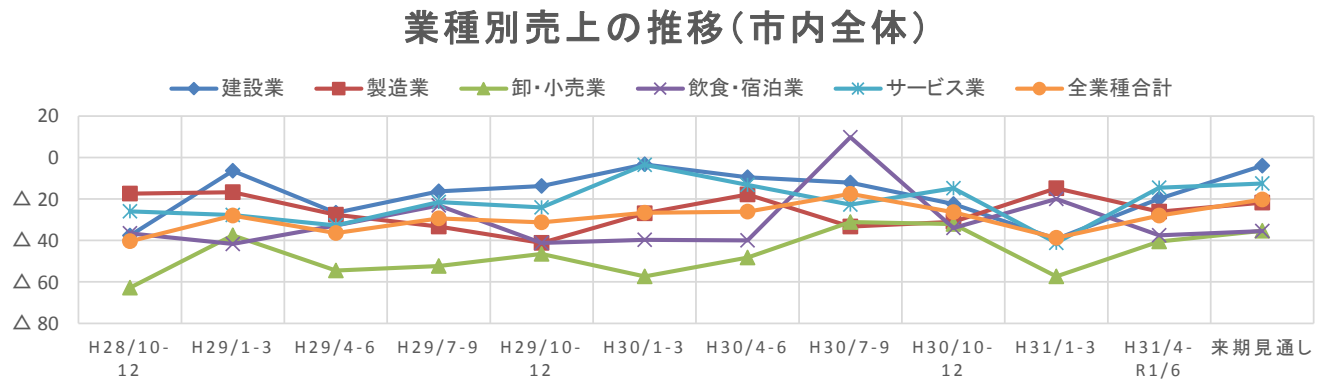
１．売上について

・４月～６月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

＜商工会地域市内全体＞

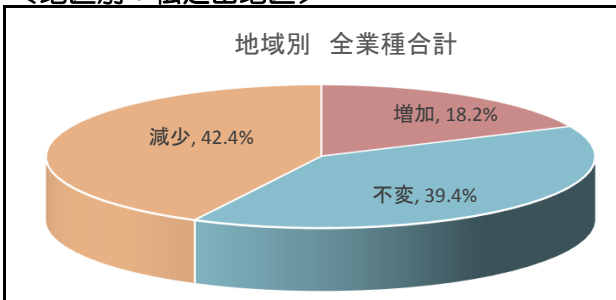


	増加 %	不変 %	減少 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	18.8%	42.6%	38.6%	△ 19.8	△ 4.0
製造業	17.4%	39.1%	43.5%	△ 26.1	△ 21.7
卸・小売業	11.9%	35.7%	52.4%	△ 40.5	△ 35.3
飲食・宿泊業	16.7%	29.2%	54.2%	△ 37.5	△ 35.4
サービス業	20.8%	43.8%	35.4%	△ 14.6	△ 12.5
全業種合計	16.8%	38.5%	44.7%	△ 28.0	△ 20.3

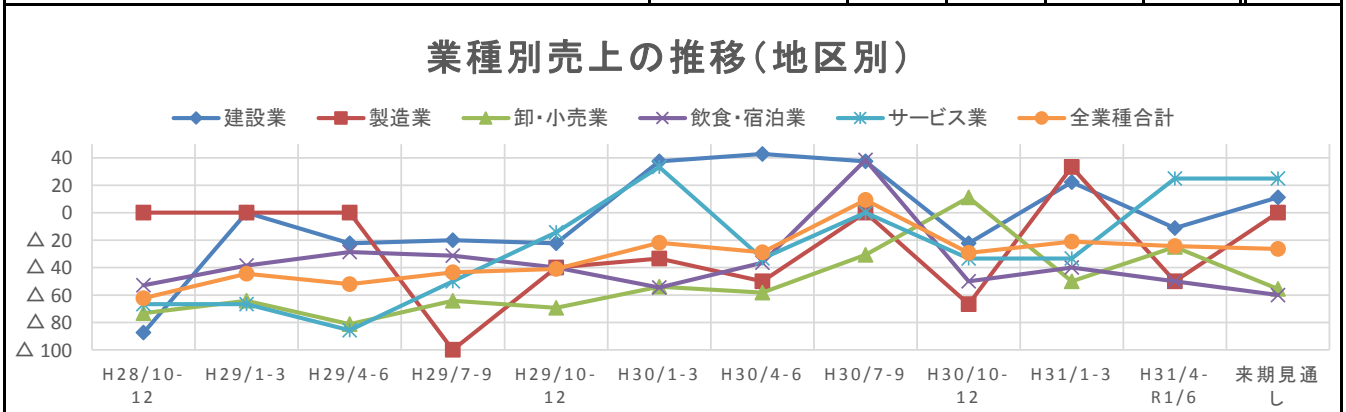


＜コメント＞　今期の市内全体の売上状況は、全業種DI値で△28.0ポイントで、前回調査時よりも10.7ポイント好転した結果となっている。業種別では、製造業と飲食・宿泊業で悪化を示していたが、その他の業種での改善値が高く全体ポイントを引き上げている。来期見通しにおいても全ての業種が今期よりも改善予測していることもあり、今後の動向に注視したい。

＜地区別：松之山地区＞



	増加 %	不変 %	減少 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	22.2%	44.4%	33.3%	△ 11.1	11.1
製造業	0.0%	50.0%	50.0%	△ 50.0	0.0
卸・小売業	12.5%	50.0%	37.5%	△ 25.0	△ 55.6
飲食・宿泊業	20.0%	10.0%	70.0%	△ 50.0	△ 60.0
サービス業	25.0%	75.0%	0.0%	25.0	25.0
全業種合計	18.2%	39.4%	42.4%	△ 24.2	△ 26.5

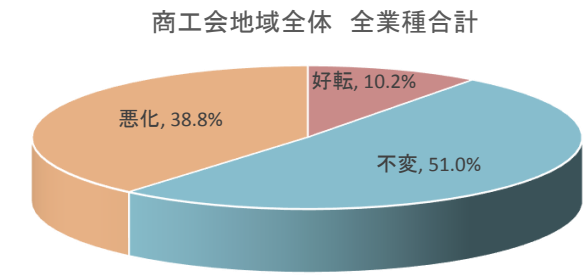


＜コメント＞　松之山地区の今期の売上状況は、全業種DI値で△24.2ポイントとなっており、前回調査時よりも3.1ポイント減少となっている。業種別では、卸・小売業とサービス業で増加しているものの、その他の業種で減少している。来期見通しでは建設業と製造業で増加予測されているものの、卸・小売業と飲食・宿泊業が減少予測しており、全業種DI値も今期より減少となっている。

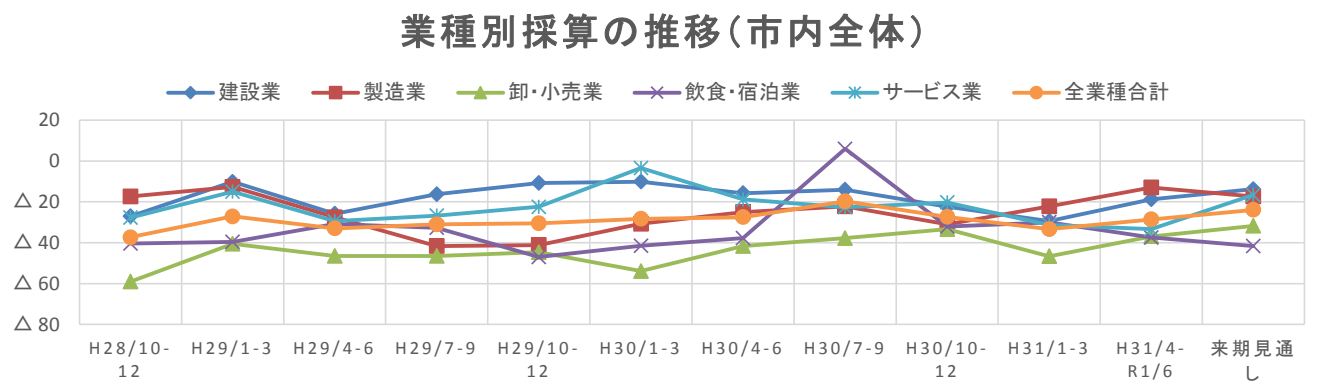
2．採算について

・４月～６月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

＜商工会地域市内全体＞

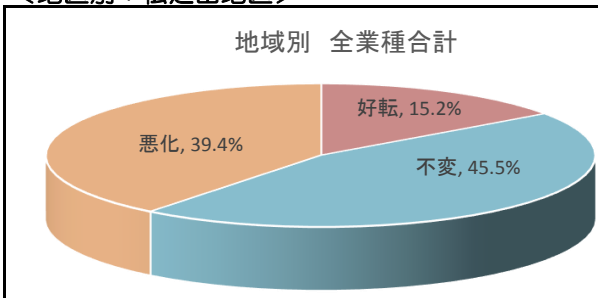


	好転 %	不変 %	悪化 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	10.9%	59.4%	29.7%	△ 18.8	△ 13.9
製造業	13.0%	60.9%	26.1%	△ 13.0	△ 17.4
卸・小売業	8.3%	46.4%	45.2%	△ 36.9	△ 31.8
飲食・宿泊業	12.5%	37.5%	50.0%	△ 37.5	△ 41.7
サービス業	8.3%	50.0%	41.7%	△ 33.3	△ 16.7
全業種合計	10.2%	51.0%	38.8%	△ 28.6	△ 23.9

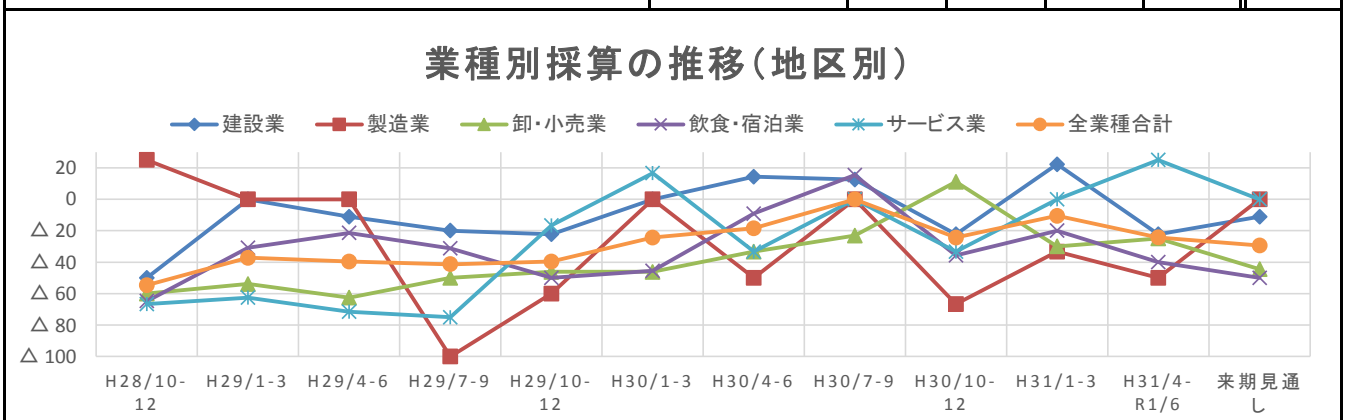


＜コメント＞　今期の市内全体の採算状況は、全業種DI値で△28.6ポイントであり、前回調査時よりも4.7ポイント好転となっている。業種別では飲食・宿泊業とサービス業で悪化を示しているが、その他の業種にて好転している。来期見通しでは、製造業と飲食・宿泊業で悪化予測されているものの、その他の業種で好転予測されており、全業種でのDI値も今期よりも好転を示している。

＜地区別：松之山地区＞



	好転 %	不変 %	悪化 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	11.1%	55.6%	33.3%	△ 22.2	△ 11.1
製造業	0.0%	50.0%	50.0%	△ 50.0	0.0
卸・小売業	12.5%	50.0%	37.5%	△ 25.0	△ 44.4
飲食・宿泊業	20.0%	20.0%	60.0%	△ 40.0	△ 50.0
サービス業	25.0%	75.0%	0.0%	25.0	0.0
全業種合計	15.2%	45.5%	39.4%	△ 24.2	△ 29.4

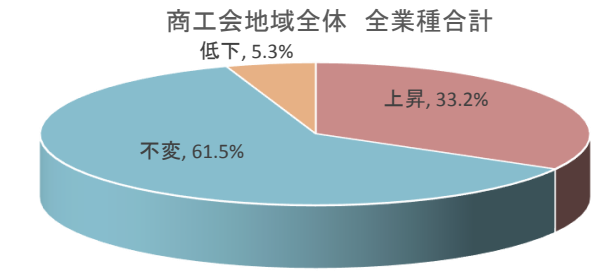


＜コメント＞　松之山地区の今期の採算状況は、全業種DI値で△24.2ポイントで、前回調査時よりも13.7ポイント悪化している。卸・小売業とサービス業で好転しているものの、その他の業種で悪化を示している。来期見通しでは製造業と建設業で好転予測されているが、その他業種は悪化予測されており、実際の数値に注視したい。

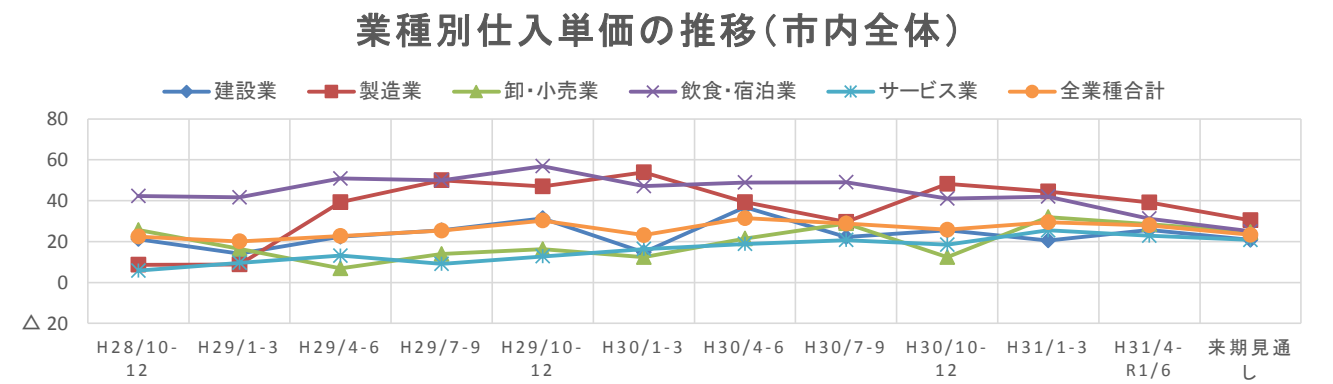
３．仕入単価について

・４月～６月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

＜商工会地域市内全体＞

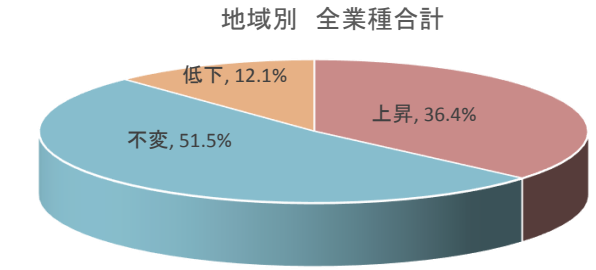


	上昇 %	不変 %	低下 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	27.7%	70.3%	2.0%	25.7	20.8
製造業	43.5%	52.2%	4.3%	39.1	30.4
卸・小売業	36.9%	54.8%	8.3%	28.6	24.7
飲食・宿泊業	39.6%	52.1%	8.3%	31.3	25.0
サービス業	27.1%	68.8%	4.2%	22.9	20.8
全業種合計	33.2%	61.5%	5.3%	28.0	23.3

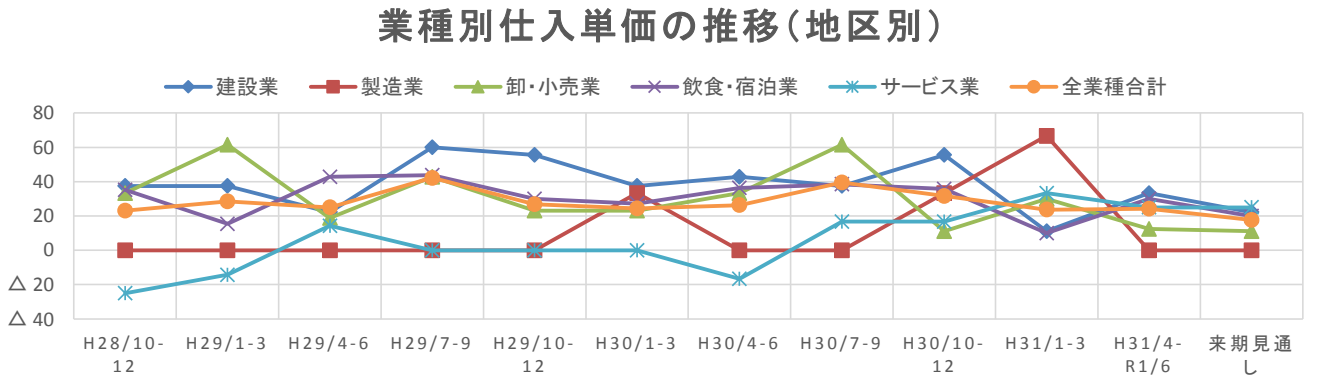


＜コメント＞　今期の市内全体の仕入単価の状況は、全業種DI値で28.0ポイントであり、全化調査時よりも1.5ポイント低下となっている。業種別では、建設業での仕入単価が上昇しているものの、その他の業種は低下を示している。来期見通しにおいては全ての業種で今期よりも低下するとの予測がされており、今後の動向に注視したい。

＜地区別：松之山地区＞



	上昇 %	不変 %	低下 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	33.3%	66.7%	0.0%	33.3	22.2
製造業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	0.0
卸・小売業	37.5%	37.5%	25.0%	12.5	11.1
飲食・宿泊業	50.0%	30.0%	20.0%	30.0	20.0
サービス業	25.0%	75.0%	0.0%	25.0	25.0
全業種合計	36.4%	51.5%	12.1%	24.2	17.6

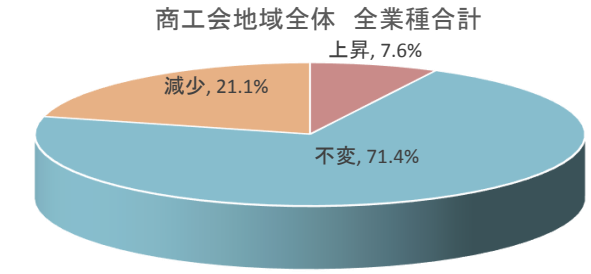


＜コメント＞　松之山地区の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で24.2ポイントとなっており、前回調査時よりも0.5ポイント上昇している。製造業、卸・小売業、サービス業で減少となっているが、建設業と飲食・宿泊業で上昇している。来期見通しでは、横ばい若しくは減少と予測されており、全業種でも若干の減少となっている。

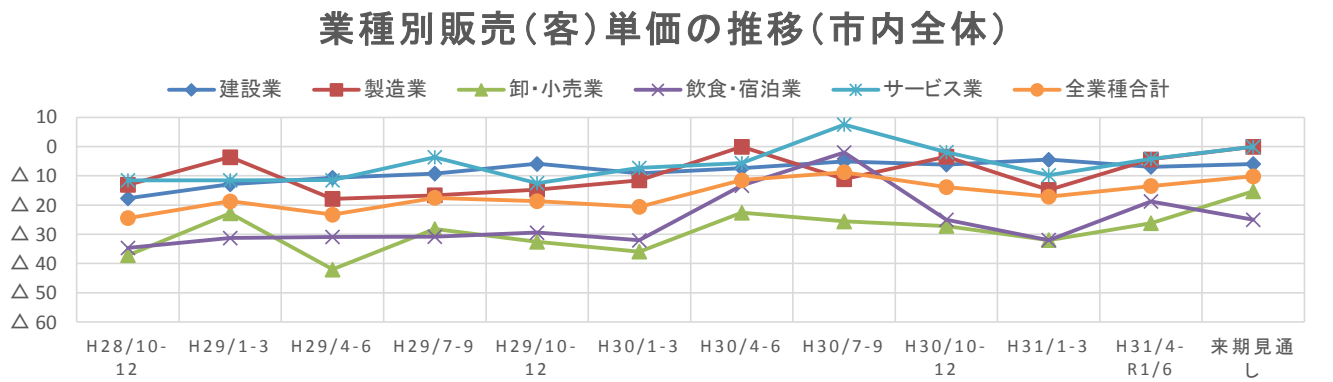
4．販売（客）単価について

・４月～６月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

＜商工会地域市内全体＞

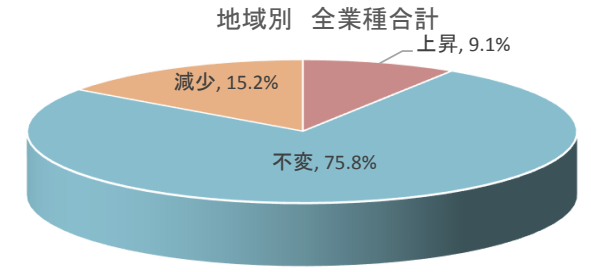


	上昇 %	不変 %	減少 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	5.0%	83.2%	11.9%	△ 6.9	△ 5.9
製造業	8.7%	78.3%	13.0%	△ 4.3	0.0
卸・小売業	8.3%	57.1%	34.5%	△ 26.2	△ 15.3
飲食・宿泊業	8.3%	64.6%	27.1%	△ 18.8	△ 25.0
サービス業	10.4%	75.0%	14.6%	△ 4.2	0.0
全業種合計	7.6%	71.4%	21.1%	△ 13.5	△ 10.2

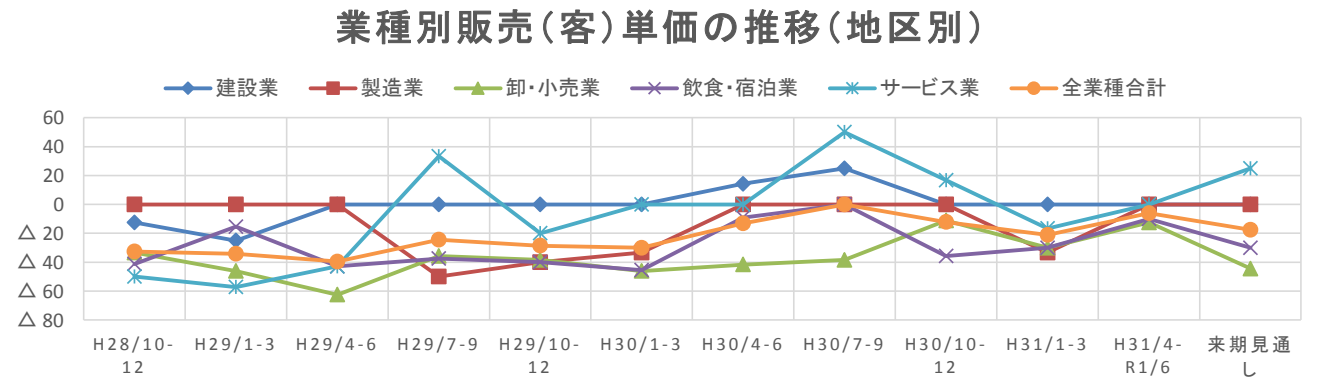


＜コメント＞　今期の販売（客）単価の状況は、全業種のDI値で△13.5ポイントで、前回調査時よりも3.6ポイント上昇している。業種別では建設業で若干の減少が見られたものの、その他の業種は上昇値を示している。来期見通しでは飲食・宿泊業以外の業種で今期よりも上昇予測しており、全業種でのDI値は今期よりも上昇を示している。

＜地区別：松之山地区＞



	上昇 %	不変 %	減少 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	0.0
製造業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	0.0
卸・小売業	12.5%	62.5%	25.0%	△ 12.5	△ 44.4
飲食・宿泊業	20.0%	50.0%	30.0%	△ 10.0	△ 30.0
サービス業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	25.0
全業種合計	9.1%	75.8%	15.2%	△ 6.1	△ 17.6

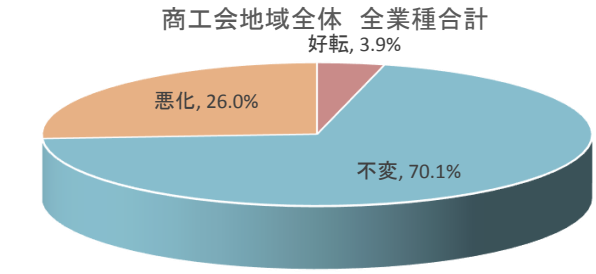


＜コメント＞　松之山地区の販売（客）単価状況は、全業種DI値で△6.1ポイントで、前回調査時よりも15.0ポイント上昇している。今回の調査で減少となった業種はなかったが、来期見通しにおいて卸・小売業と飲食・宿泊業にて減少予測されており、全業種でも減少となっている。

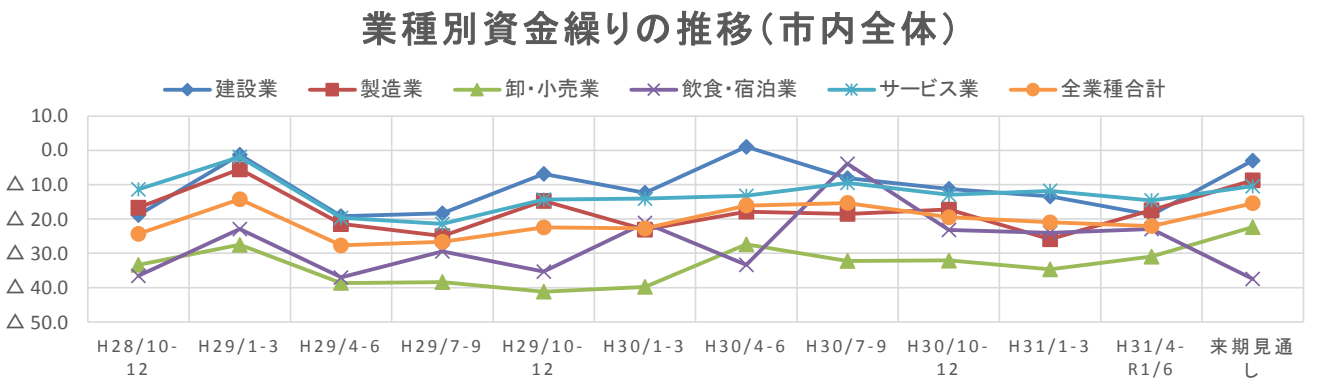
5．資金繰りについて

・４月～６月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

＜商工会地域市内全体＞

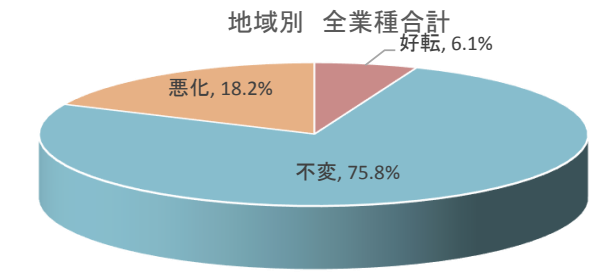


	好転 %	不変 %	悪化 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	1.0%	79.2%	19.8%	△ 18.8	△ 3.0
製造業	0.0%	82.6%	17.4%	△ 17.4	△ 8.7
卸・小売業	6.0%	57.1%	36.9%	△ 31.0	△ 22.4
飲食・宿泊業	10.4%	56.3%	33.3%	△ 22.9	△ 37.5
サービス業	2.1%	81.3%	16.7%	△ 14.6	△ 10.4
全業種合計	3.9%	70.1%	26.0%	△ 22.0	△ 15.4

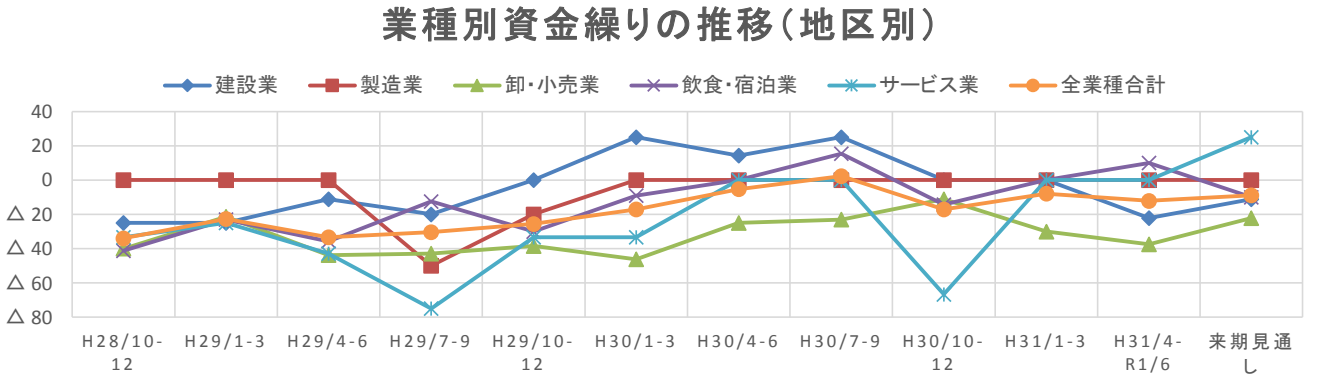


＜コメント＞　今期の市内全体の資金繰り状況は、全業種でのDI値で△22.0ポイントであり前回調査時よりも1.0ポイント悪化となっている。業種別では建設業とサービス業で悪化を示しているが、その他の業種は好転している。来期見通しでは全業種DI値で6.6ポイントの好転予測をしているものの、飲食・宿泊業で大きく悪化予測されており、実際の数値に注視したい。

＜地区別：松之山地区＞



	好転 %	不変 %	悪化 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	0.0%	77.8%	22.2%	△ 22.2	△ 11.1
製造業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	0.0
卸・小売業	0.0%	62.5%	37.5%	△ 37.5	△ 22.2
飲食・宿泊業	20.0%	70.0%	10.0%	10.0	△ 10.0
サービス業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	25.0
全業種合計	6.1%	75.8%	18.2%	△ 12.1	△ 8.8

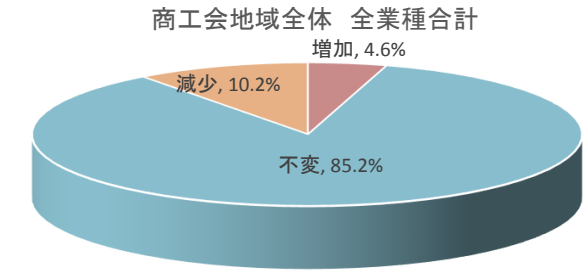


＜コメント＞　松之山地区の今期の資金繰り状況は、全業種DI値で△12.1ポイントで、前回調査時よりも4.2ポイント悪化となっている。建設業及び卸・小売業で悪化となっているが、来期見通しでは好転予測されており全業種DIも若干上向きとなっている。ただし、飲食・宿泊業だけは悪化予測されており、実際の数値に注視したいところである。

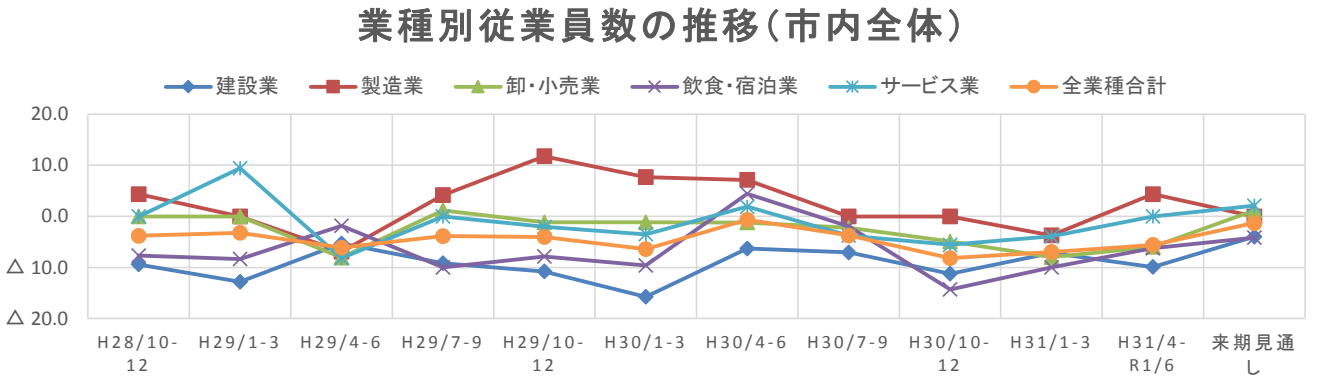
６．従業員数について

・４月～６月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

＜商工会地域市内全体＞

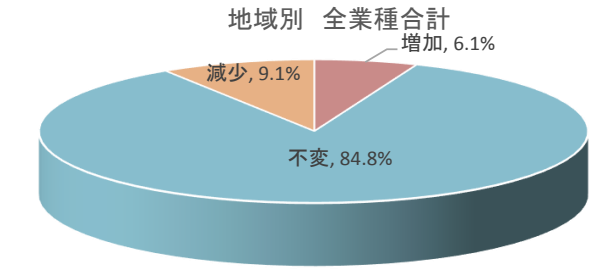


	増加 %	不変 %	減少 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	6.9%	76.2%	16.8%	△ 9.9	△ 4.0
製造業	8.7%	87.0%	4.3%	4.3	0.0
卸・小売業	1.2%	91.7%	7.1%	△ 6.0	1.2
飲食・宿泊業	2.1%	89.6%	8.3%	△ 6.3	△ 4.2
サービス業	6.3%	87.5%	6.3%	0.0	2.1
全業種合計	4.6%	85.2%	10.2%	△ 5.6	△ 1.3

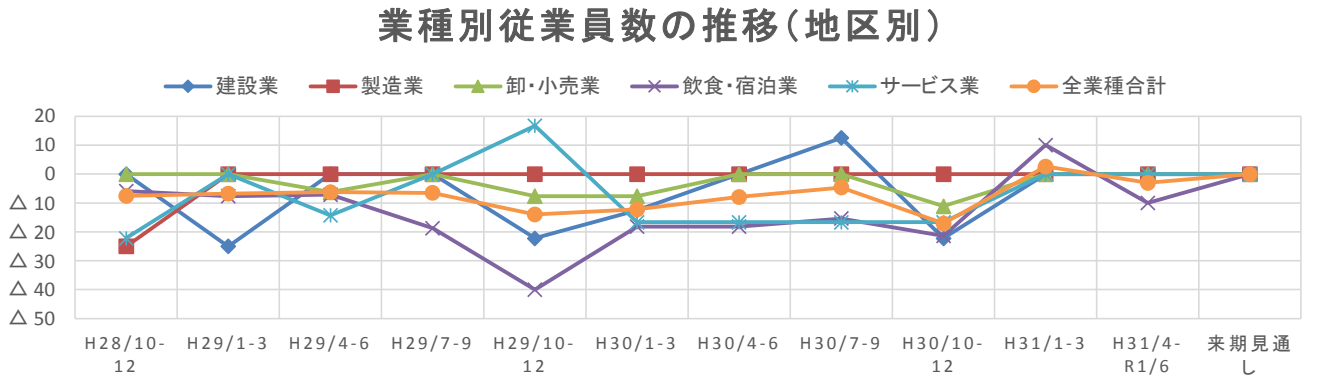


＜コメント＞　今期の市内全体の従業員数の状況は、全業種DI値で△5.6ポイントとなっており、前回調査時よりも1.4ポイント増加となっている。業種別では建設業で減少したものの、その他の業種で増加となっている。来期見通しでは、製造業で減少予測しているが、その他の業種で増加予測されている。

＜地区別：松之山地区＞



	増加 %	不変 %	減少 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	22.2%	55.6%	22.2%	0.0	0.0
製造業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	0.0
卸・小売業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	0.0
飲食・宿泊業	0.0%	90.0%	10.0%	△ 10.0	0.0
サービス業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	0.0
全業種合計	6.1%	84.8%	9.1%	△ 3.0	0.0

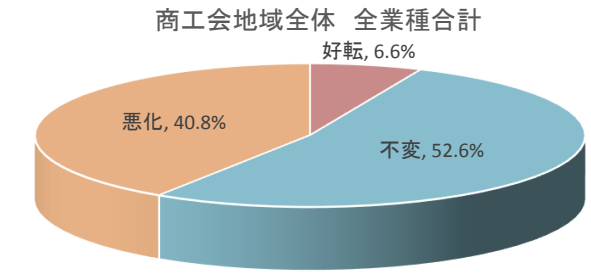


＜コメント＞　松之山地区の従業員数の状況は、全業種DIで△3.0ポイントで、前回調査時よりも5.6ポイント減少している。飲食・宿泊業で減少してるが、その他の業種はDIも0ポイントであった。来期見通しでも全ての業種で0ポイントとなっており、大きな変動はないものと思われる。

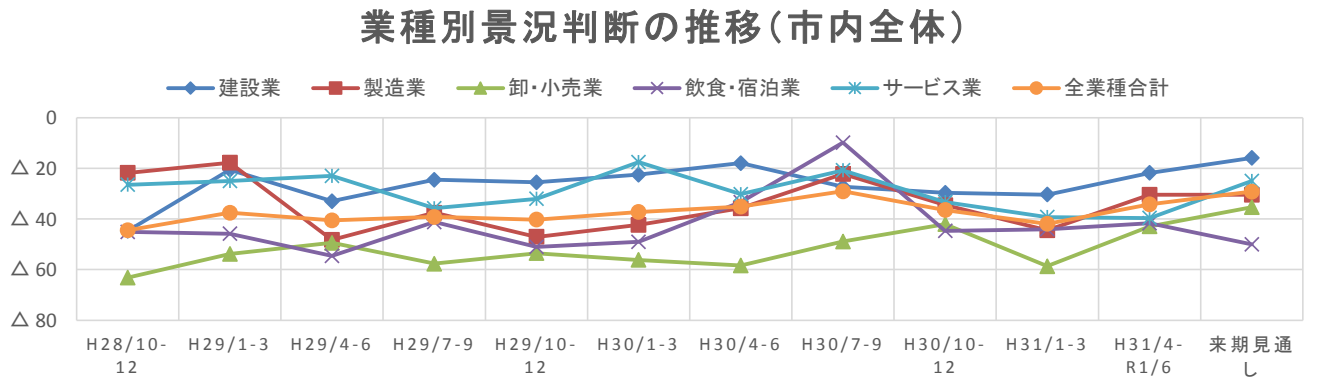
7．景況判断について

・４月～６月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

＜商工会地域市内全体＞

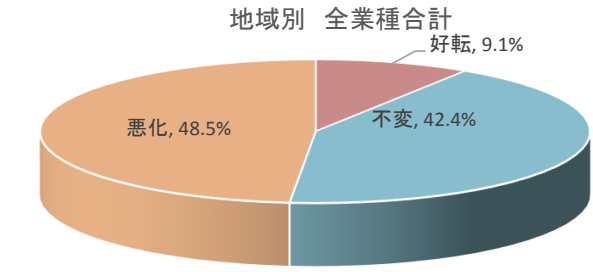


	好転 %	不変 %	悪化 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	6.9%	64.4%	28.7%	△ 21.8	△ 15.8
製造業	0.0%	69.6%	30.4%	△ 30.4	△ 30.4
卸・小売業	7.1%	42.9%	50.0%	△ 42.9	△ 35.3
飲食・宿泊業	10.4%	37.5%	52.1%	△ 41.7	△ 50.0
サービス業	4.2%	52.1%	43.8%	△ 39.6	△ 25.0
全業種合計	6.6%	52.6%	40.8%	△ 34.2	△ 29.2

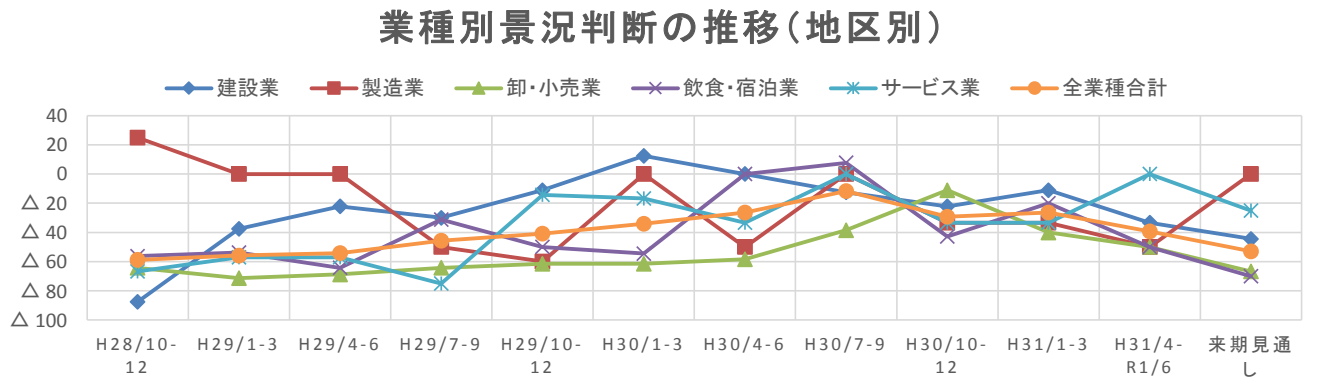


＜コメント＞　今期の市内全体の景況判断は、全業種DI値で△34.2ポイントとなっており、前回調査時よりも7.7ポイント好転している。業種別では、サービス業が若干の悪化を示しているが、その他の業種は好転を示している。来期見通しでは、飲食・宿泊業で悪化予測されているものの、その他の業種で好転予測があり、全業種DIは好転予測となっている。

＜地区別：松之山地区＞



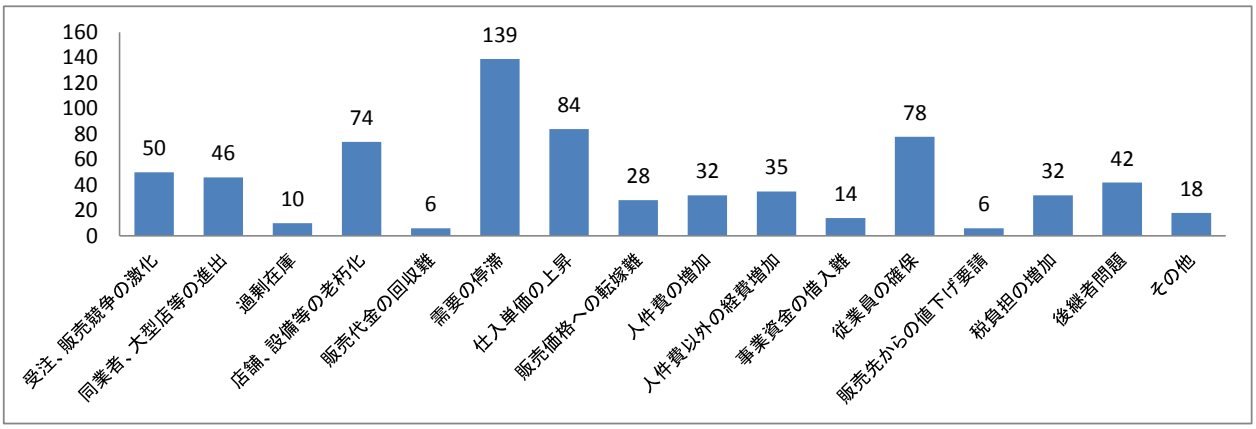
	好転 %	不変 %	悪化 %	ＤＩ	見通しＤＩ
建設業	11.1%	44.4%	44.4%	△ 33.3	△ 44.4
製造業	0.0%	50.0%	50.0%	△ 50.0	0.0
卸・小売業	12.5%	25.0%	62.5%	△ 50.0	△ 66.7
飲食・宿泊業	10.0%	30.0%	60.0%	△ 50.0	△ 70.0
サービス業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	△ 25.0
全業種合計	9.1%	42.4%	48.5%	△ 39.4	△ 52.9



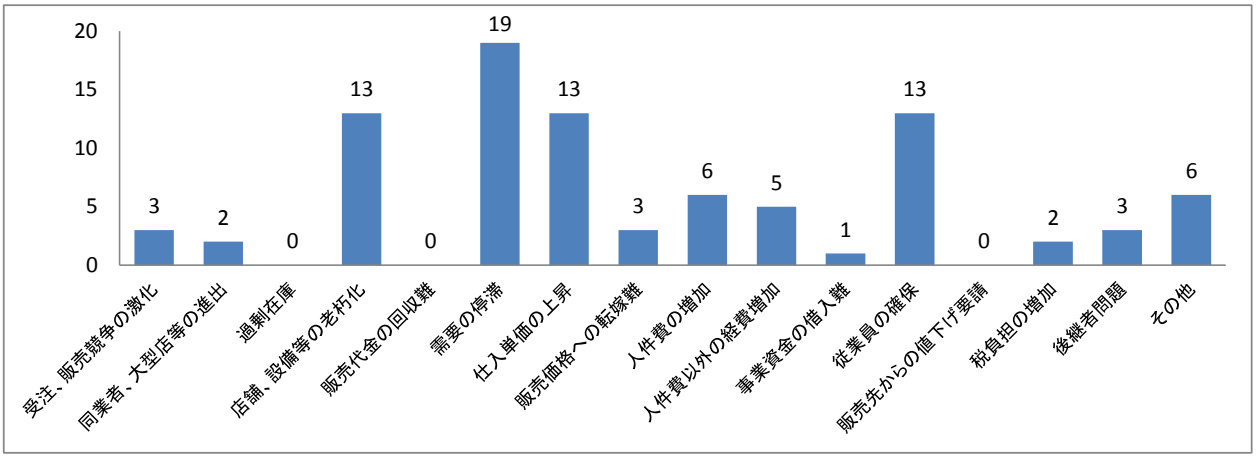
＜コメント＞　松之山地区の景況判断状況は、全業種DI値で△39.4ポイントとなっており、前回調査時よりも13.1ポイント悪化となった。市内全体では今期の景況は好転しているが、松之山地区においては減少となっている。来期見通しでも今期よりも悪化することが予測されており、今後の数値に注視したい。

８．経営上の問題点（上位３つ）：４月～６月

商工会地域全体　全業種合計



地域別　全業種合計



＜コメント＞　今期調査での経営上の問題点は、１位が「需要の停滞」２位が「仕入単価の上昇」３位が「従業員の確保」となっており、前回調査時と同じ結果となっている。前回と異なる部分では、４位に「店舗・設備の老朽化」が挙げられている。
松之山地区の経営上の問題も、市内全体のグラフ波形と同様となっており、「需要の停滞」がトップで「仕入単価の上昇」「従業員の確保」「店舗・設備の老朽化」が同数で次いでいる。

９．地区の景況概要

・４月～６月時点での全体概況は

【建設業】
今期の建設業の状況は、売上、採算共に前回調査時よりも減少（悪化）しており、更に仕入単価の上昇も加わり資金繰り、景況判断共に悪化となっている。ただし、来期見通しにおいて持ち直しの予測があり、今期より安定した結果が出ることに期待したい。
経営上の問題では、前回調査時と同様で「従業員の確保」と「仕入単価の上昇」が上位に挙げられている。

【製造業】
今期の製造業の状況は、売上、採算において前回調査時よりも減少（悪化）しているが、仕入単価が減少していることから資金繰りに変化が見られなかったが、景況判断において悪化となっている。ただし、来期見通しでは全ての項目で好転予測されていることから、景況判断も持ち直しの傾向となっている。
経営上の問題では、「人件費の増加」が挙げられており、最低賃金の引上げによる影響が顕著に表れている。

【卸・小売業】
今期の卸・小売業の状況は、売上、採算共に上昇、仕入単価の減少があるものの、資金繰り、景況判断において悪化となっている。景況判断においては、昨年度の第3四半期までは微増であるが好転傾向にあったものの、その後は悪化傾向となっている。
経営上の問題では、「需要の停滞」「店舗・設備の老朽化」が多く挙げられているが、問題点双方の理由により設備投資に結びつかないものと思われる。

【飲食・宿泊業】
今期の飲食・宿泊業の状況は、売上の減少、仕入単価の上昇が影響し、採算、景況判断共に悪化となっているが、資金繰りにおいては好転している。来期見通しでは売上も更に減少するものと予測されており、好転が見られない状況となっている。
経営上の問題点では、前回調査時同様「需要の停滞」「店舗・設備の老朽化」が上位にあるが、「従業員の確保」を問題としている事業所も多く、宿泊業での人手不足が推測できる。

【サービス業】
今期のサービス業の状況は、売上の上昇、仕入単価の減少により、採算、景況判断共に好転となった。来期見通しにて採算と景況判断で悪化予測されているものの、資金繰りは好転を示している。
経営上の問題点では、「需要の停滞」と「従業員の確保」が上位に挙げられており、業種を問わず人手不足が地域の課題になっていることが推測される。